

部品交換要領書

玄関ドア アミティ・アミティⅡ(旧タイプ)用 レバーハンドル錠セット

HHW12-058
2014年10月発行



作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

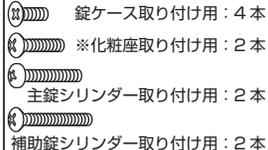
部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

レバーハンドル錠セット	取付ねじ	交換要領書
 HH-J-0232U9 HH-J-0693U9 レバーハンドル錠セット：1式 子カギ：3本	 錠ケース取り付け用：4本 ※化粧座取り付け用：2本 主錠シリンダー取り付け用：2本 補助錠シリンダー取り付け用：2本	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> 本書 </div> 1枚

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー
  1本

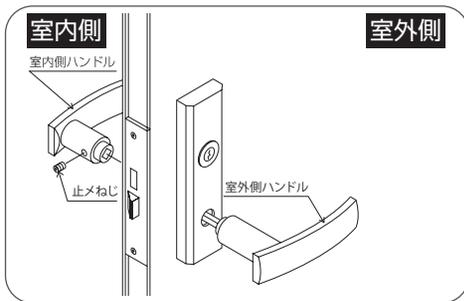
※部品が全てそろっていることを確認してください。
一部品番によって化粧座取付ねじ本数が異なる場合があります。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 レバーハンドルの取りはずし



プラスドライバーで室内側ハンドルの止めねじをはずし、室内側ハンドルおよび室外側ハンドルをはずす。
※室内側ハンドルをはずすと室外側ハンドルがはずれます。落下にご注意ください。

2 化粧座の取りはずし



室内側からプラスドライバーで取付ねじをはずし、室内側化粧座および室外側化粧座をはずす。
※室内側化粧座をはずすと室外側化粧座がはずれます。落下にご注意ください。

※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

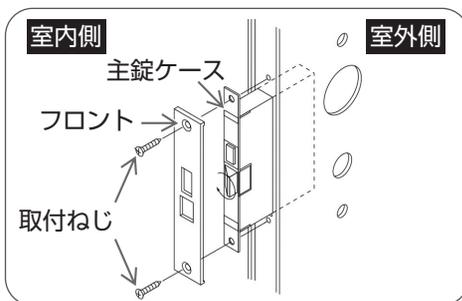
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

3 主錠シリンダーの取りはずし



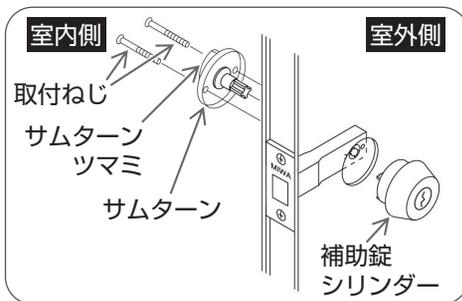
室内側からプラスドライバーで主錠シリンダーの取付ねじをはずし、主錠シリンダーをはずす。
※取付ねじをはずした後、主錠シリンダーがはずれますので、落下に注意してください。

4 主錠ケースの取りはずし



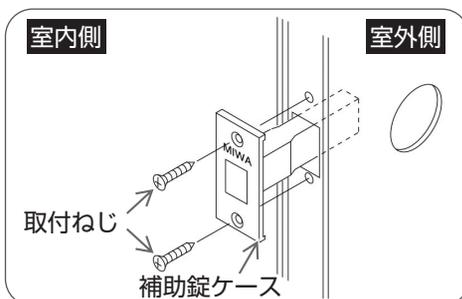
プラスドライバーで主錠ケースの取付ねじをはずし、フロントおよび主錠ケースをはずす。

5 補助錠シリンダーの取りはずし



室内側からプラスドライバーで補助錠シリンダーの取付ねじをはずし、補助錠シリンダーをはずす。
※取付ねじをはずした後、補助錠シリンダーがはずれますので、落下に注意してください。

6 補助錠ケースの取りはずし



プラスドライバーで補助錠ケースの取付ねじをはずし、補助錠ケースをはずす。

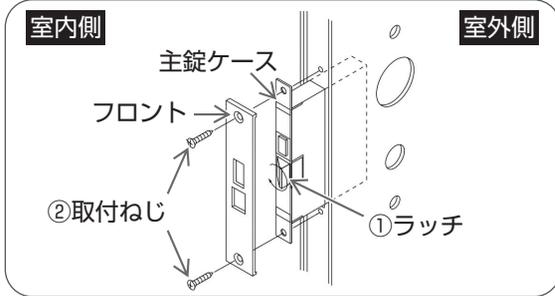
※部品の取り付け方は3・4ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

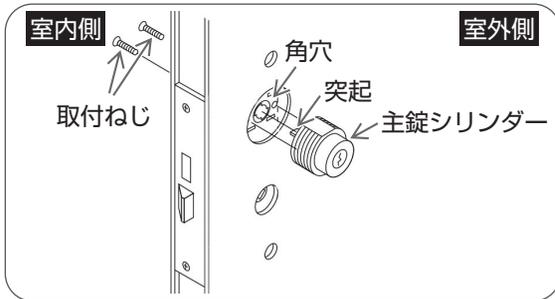
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをすることがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

1 主錠ケース・フロントの取り付け



- ①主錠ケースのラッチを手で回し、ラッチの背(フラットの面)を室外側に向け主錠ケースを取付穴に差し込む。
※図は右勝手の場合を示しています。
- ②フロントを合わせ、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

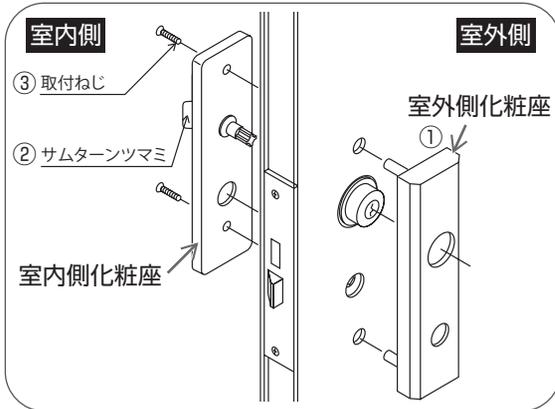
2 主錠シリンダーの取り付け



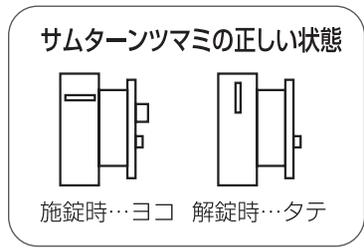
- 室外側から主錠シリンダーの突起(4ヶ所)とケースの角穴を合わせ、室内側からプラスドライバーで取付ねじをしめる。
※シリンダーのMIWAマークが上になるように取り付けてください。



3 化粧座の仮止め

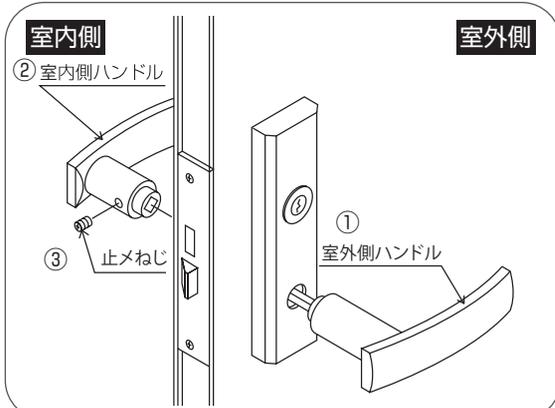


- ①室外側化粧座を室外側から差し込む。
- ②室内側化粧座を施錠状態とサムターンツマミの向きを合わせて差し込む。



- ③プラスドライバーで取付ねじを仮止めする。

4 レバーハンドルと化粧座の取り付け



- ①室外側より、室外側ハンドルをケースの角穴に合わせて差し込む。
- ②室内側ハンドルを室外側ハンドルの角軸に差し込む。
- ③プラスドライバーで止めねじを仮止めする。
- ④ハンドルを数回作動させ、動きのよいところで化粧座の取付ねじ及びハンドル止めねじをプラスドライバーでしめる。

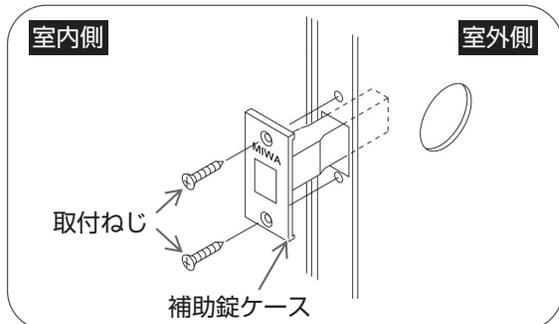
※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

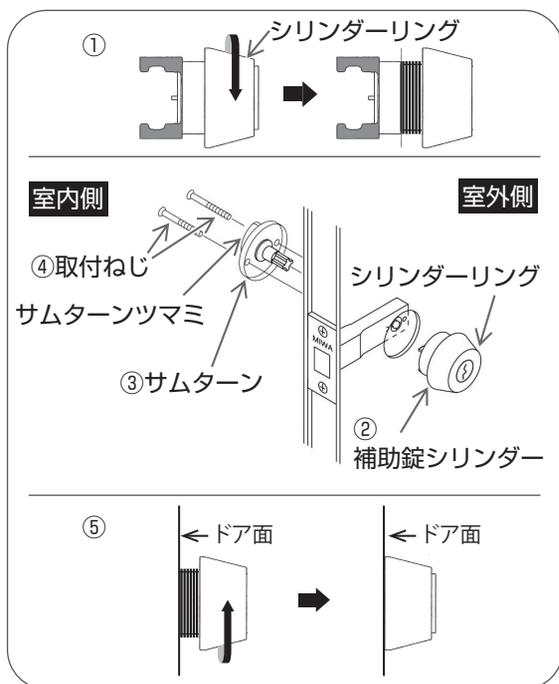
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをすることがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

5 補助錠ケースの取り付け



補助錠ケースを取付穴に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。

6 補助錠シリンダー・サムターンの取り付け

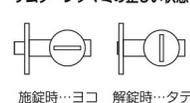


※補助錠には、ケースカバーが付いているシリンダーを取り付けてください。



- ①補助錠シリンダーのシリンダーリングを反時計回りに止まるまで回しきる。
- ②室外側から補助錠シリンダーをケースカバーで錠ケースをはさむように差し込む。
- ※シリンダーのM I W Aマークが上になるように取り付けてください。
- ③サムターンを施錠状態とサムターンツマミの向きを合わせて差し込む。

サムターンツマミの正しい状態



- ④プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンツマミを数回作動させ、動きのよい所でしめる。
- ⑤シリンダーリングを時計回りに回してしめる。

部品の交換後のチェック

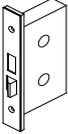
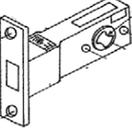
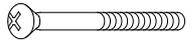
お願い

交換した部品がしっかりと取り付けられていることを確認してください。



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③ハンドルを動かしてドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。
- ④錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。サムターンをまわし、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合がありますので、その場合は取付ねじの締めつけを調整してください。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

品名/HH品番	姿図	お願い	交換要領手順	同梱品	取付ねじ
主錠ケース本体 HH-J-0684		交換の際に取りはずした室内外側レバーハンドル・化粧座・取付ねじ・取付板及び室外側シリンダー・取付ねじは、取り付けの際使用しますので、なくさないください。	取りはずし:P2-4参照 取り付け:P3-1参照	主錠ケース:1個	 主錠ケース
補助錠ケース本体 HH-J-0685		交換の際に取りはずした室外側シリンダー及び室内側サムターン・取付ねじは、取り付けの際使用しますので、なくさないください。	取りはずし:P2-6参照 取り付け:P4-5参照	補助錠ケース:1個	 補助錠ケース
補助錠サムターン HH-J-0686		交換の際に取りはずした室外側補助錠シリンダーは、取り付けの際使用しますので、なくさないください。	取りはずし:P2-5参照 取り付け:P4-6参照	補助錠サムターン:1個	 補助錠サムターン 取り付け用:2本